

知っているのと自慢できる!? 『キログラム』の秘密!

～原器から物理定数へ、130年間変わらなかった単位の進化～

主催：国立研究開発法人 産業技術総合研究所 関西センター
後援：池田商工会議所

イベント詳細

12/23 (土) 14:30 ~ 16:00

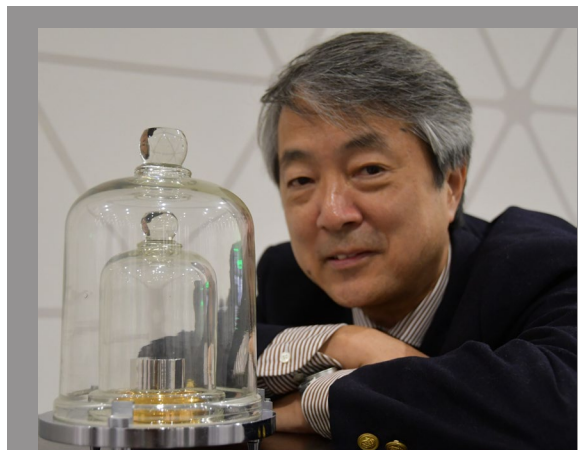
12/20 (水) 申込〆切

場 所：池田商工会議所 2階会議室
大阪府池田市城南1丁目1番1号

対 象：高校生以上

参加費：無料
(お飲み物、お菓子をご用意しています)

定 員：40名

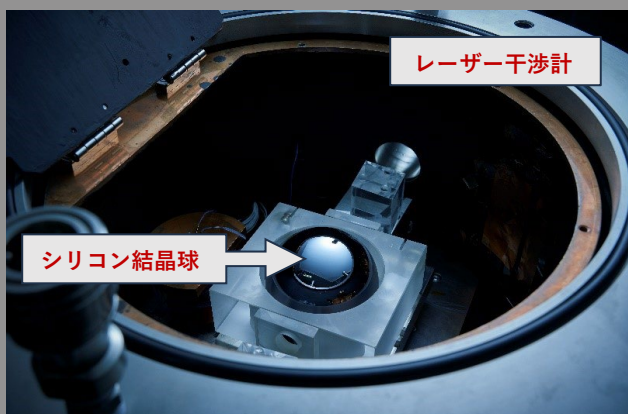


1889年に日本がパリで受領した
日本国キログラム原器(レプリカ)と藤井氏

テーマ

講師：**キログラムの定義改定**に取り組んできた 藤井 賢一
(産業技術総合研究所 計量標準総合センター 計量標準普及センター 招聘研究員)

内容：昔から「はかる」ための尺度として様々な単位が用いられてきました。質量、時間、長さ、温度などの物理量をはかるための単位はもともと、人間の五感で感じ取れる大きさを基準として定められてきましたが、科学技術の進歩とともに、より高精度な基準が求められるようになりました。このため、私たちが世界共通の単位として使っている国際単位系 (SI) にも多くの改良が加えられてきました。しかし、キログラム (kg) だけは人工物によって定義される最後のSI基本単位として残っていたので、この単位を普遍的な物理定数を使って定義し直すための研究が産総研をはじめとする世界の研究機関で行われた結果、130年ぶりにその定義が改定されました。今回は、キログラムの歴史とその新しい定義について紹介します。



キログラムの新しい定義を実現するのに用いられる
シリコン結晶球とその直径を測るレーザー干渉計

Science Cafe in 関西 とは...

サイエンスの楽しさを知ってもらうため、研究者が最先端の技術をとってもわかりやすく解説します。コーヒー等を片手にカジュアルな雰囲気でお楽しみください。

お申し込みはこちらから▼

産総研 関西センター 公式WEBサイト



<http://www.aist.go.jp/kansai/>

【お問い合わせ先】

産業技術総合研究所 関西センター (大阪府池田市緑丘1-8-31)
産学官連携推進室 kansai-cafe-ml@aist.go.jp